

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

教育政策課

1 施設の概要等

施設名	府中市立図書館		
所在地	本館/府中市府中町43番地 上下分室/府中市上下町861番地3		
設置目的	市民の教養と文化の発展に寄与する		
施設・設備	図書館		
指定管理者	R4.4.1	～	R9.3.31 株式会社図書館流通センター

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	イベント参加者 数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	1,400 人	1,404 人	512 人	4 人	100.3%
	R5	1,400 人	人	人	人	
	R6	1,400 人	人	人	人	
	R7	1,400 人	人	人	人	
	R8	1,400 人	人	人	人	

増減理由 R3はコロナの感染拡大の影響で中止する行事も多かったが、R4は中止することなく実施することができたため対前年度では増加している。収容人数を減らしているため、規制が緩和されれば集客につながる。

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	来館者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	45,000 人	45,355 人	8,471 人	355 人	100.8%
	R5	45,000 人	人	人	人	
	R6	45,000 人	人	人	人	
	R7	45,000 人	人	人	人	
	R8	45,000 人	人	人	人	

増減理由 R3は緊急事態宣言等により、利用制限が多く来館者が減少傾向にあったが、R4年度は回復傾向にあった。

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	来館者アンケート(30周年 R4年4月実施)	来館者/150名
	イベントアンケート(講演会・コンサート)	参加者/4回 87人
	【主な意見】	【その対応状況】
	郷土や古文書に関する講座を企画してほしい	R5に古文書に関する講演会を企画、実施予定

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考			
報告書	年度	○	事業報告			
	月報	○	月次報告			
	日報(必要随時)	○				
管理運営会議		【特記事項等】				
11回	会場 府中市立図書館(本館)	・月報の報告を受け、施設に対する苦情や修繕箇所などの情報を共有した。				
現地調査(実施月)		【指定管理者の意見】				
1月	2月	3月	4月	5月	月次報告の提出時に確認事項などを共有することができた。	
○	○	○	○	○	【市の対応】	
6月	7月	8月	9月	10月	・図書館運営協議会の実施(10月14日、3月15日の2回)	
○	○	○	○	○	・労働条件チェック(実施なし)	
11月	12月					
○						

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料(決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入(決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	87,285	-		R4	48	-
	R5			R5			
	R6			R6			
	R7			R7			
	R8			R8			

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R3決算額	R4決算額	対前年度比	主な増減理由等	
委託事業	収入	市委託料	75,536	87,285	11,749	指定管理料の増額
		料金収入	35	48	13	R3コロナにより利用減少
		その他収入	2	959	957	電気料金高騰支援金による増
		計(A)	75,573	88,292	12,719	
	支出	人件費	47,780	55,641	7,861	人件費見直しによる増
		光熱水費	3,298	4,439	1,141	R4光熱費の高騰による増
		建物管理料	4,006	5,115	1,109	建物管理料の見直しによる増
		清掃・警備費等	建物管理料に含む	建物管理料に含む	—	
		施設維持修繕費	建物管理料に含む	建物管理料に含む	—	
		事務局費	15,728	17,488	1,760	
その他支出		4,734	5,433	699		
計(B)	75,546	88,116	12,570			
収支①(A-B)		27	176	149		
自主事業	収入(C)	0	0	0		
	支出(D)	0	0	0		
	収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)		27	176	149		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<p>①R4年度は指定管理更新の初年度で、開館30周年という節目の年でもあり来館者、利用者の皆様の期待にそえる記念行事を企画。講演会、コンサート、講座など実施。</p> <p>②アウトリーチサービスとして、移動図書館車保育所訪問事業を開始。子どもたちからも好評。</p> <p>③ハード面では、経年劣化による修繕が増えているが教育政策課に相談しながら迅速に対応し実施できた。</p> <p>④コロナへの対応については早めの対応、消毒や換気、など切れ目ない対応が一定の効果をあげた。</p>	<p>30周年記念行事や、新たに市内保育所にアウトリーチサービスを展開するなど、読書活動推進に精力的に取り組んでいる。</p> <p>コロナ対応に関しても、本の拭き取りをこまめにするなど細やかな配慮を感じる。</p> <p>さらに施設修繕に関して、普段より自助努力をしており、修繕費の高騰を抑えている。</p> <p>総合的に適切な図書館運営が行われている。</p>

## 8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<p>○利用者、市民のニーズを顕在化させるためにアンケート実施は必要と考え、各機関との連携を強化しつつ、多様なアンケート方法を模索し声の収集に努める。</p> <p>○修繕計画をたてて来館者の安全確保に努め快適な環境を維持していく。</p> <p>○資料保存について、保存場所に限りのあることから、保存年限の見直しなど検討し、保存場所の有効活用に取り組む。</p>	<p>○電子図書館の更なる普及啓発。</p>